

平成29年度

事業実績報告書

①庶務的事項

(1) 登記事項

- (ア) 定款変更登記 社会福祉法改正に伴う改正、事業(訪問入浴介護事業)の削除
(平成 29 年 2 月 17 日認可、平成 29 年 4 月 1 日施行、平成 29 年 4 月 3 日登記)
- (イ) 役員変更登記 平成 29 年 6 月 14 日付で鈴木研宗理事を会長に選任した。
(平成 29 年 6 月 30 日代表者登記)
- (ウ) 資産変更登記 資産の総額 245,722,206 円(平成 29 年 6 月 30 日登記)
- (エ) 不動産登記 なし

(2) 役員・評議員の異動

- (ア) 理事、監事の異動 法改正により、6 月 14 日任期満了に伴う一斉改選。変更後の定款の基づき理事定数を 9 名から 7 名に変更。互選により鈴木研宗理事を会長に、紺野滋理事を副会長に、石幡正則理事を常務理事に選任した。
- (イ) 評議員の異動 法改正により、平成 29 年 3 月 31 日任期満了に伴う一斉改選。変更後の定款に基づき評議員定数を 20 名から 10 名に変更。県指導監査指摘に基づき、評議員選任解任委員会を 3 月 8 日に開催して室井弥生評議員を同日付で解任し、後任に田辺節子氏を選任。
(任期は平成 30 年 3 月 9 日から)

②会務運営状況

- (1) 理事会の開催 6 回(報告 6 件、認定 2 件、議案 17 件)
- (2) 評議員会の開催 3 回(報告 2 件、議案 9 件)
- (3) 監査の実施 2 回(平成 28 年度事業実施状況及び一般会計資金収支決算状況、平成 29 年度上半期事業実施状況及び一般会計資金収支状況)

③地域福祉事業の推進

- (1) 福祉バスの運行 131 件 年間走行距離 10,156km(走行累計 48,752km)

④ボランティア活動の推進

(1) 各種事業

- ・サロン活動の支援(講師派遣、運営者会議)
- ・学習活動の支援(総合学習授業「車いす体験」「高齢者疑似体験」)
- ・サマーショートボランティアスクールの開催
- ・災害救援ボランティア講座の開催
- ・陽だまりの発行(第 185 号～196 号)
- ・コーディネート件数 92 件

(2) ふれあい館利用状況 233 件

(3) ふれあい・いきいきサロン設置推進事業

- ・高齢者サロン 32 ヶ所
- ・子育てサロン 2 ヶ所
- ・健康マージャンサロン 1 ヶ所

(4) ふれあい・いきいきサロン開催回数 412 回(内訳 高齢者 365 回、子育て 23 回、マージャン 24 回) のべ参加者数 6,853 名(内訳 高齢者 5,862 名、子育て 341 名、マージャン 650 名)

(5) 避難者支援事業 「リフレッシュツアー」 6 月 2 日実施 30 名参加 於 那須方面

(6) ボランティア登録者数 183 名

⑤高齢者福祉事業の推進

(1) 地域包括支援センター事業(町受託事業)

実相談者数 2,211 名、相談件数 3,269 件、予防プラン作成件数 1,101 件

(2) 生きがいデイサービスの提供(町受託事業)

利用延人数 (月) 484 名、(水) 294 名
実施日数 (月) 46 日、(水) 49 日
月平均実利用者数 (月) 11.3 名、(水) 6.6 名

(3) ホームヘルプサービス(自費サービス)の提供

利用時間数 153.75 時間
利用回数 157 回
月平均実利用者数 3.8 名

(4) 寝具乾燥消毒事業(対象 寝たきり高齢者等)

第 1 回 8 月実施 28 名利用 第 2 回 1 月実施 22 名利用

(5) 家族介護者交流会

第 1 回(9 月 27 日) 21 名参加 於 穴原温泉 山房月之瀬 内容 オカリナ鑑賞
第 2 回(3 月 13 日) 19 名参加 於 穴原温泉 山房月之瀬 内容 南京玉すだれ

- (6) シニアいきいきの集いの開催(対象者 ひとり暮らし高齢者)
 - 第1回 10月18日 67名参加 於 穴原温泉 吉川屋 内容 器楽演奏
 - 第2回 10月20日 50名参加 於 猪苗代町 内容 慧日寺、野口記念館見学
- (7) 介護者激励金(10,000円)の贈呈(対象 寝たきり高齢者の介護者) 対象者 38名
- (8) 70歳以上の一人暮らし高齢者世帯及び80歳以上の高齢者のみの世帯に対し義援金(3,000円)の贈呈
対象世帯数 一人暮らし高齢者世帯 312世帯 高齢者のみの世帯 87世帯
- (9) 日常生活用品引換券(10,000円分)の贈呈(対象 寝たきり高齢者) 利用者 37名
- (10) 除雪事業の実施(対象 一人暮らし高齢者世帯)
延利用者数 95名 延利用回数 240回
- (11) 賀状及び祝金(20,000円)の贈呈(対象 百歳を迎えた高齢者) 対象者 2名(自宅2名)
- (12) 大かや園デイサービスセンターは地域密着型であるため、年2回運営推進会議を開催した。
- (13) 地域ネットワーク会を毎月1回開催した。
- (14) 偶数月に認知症カフェ「もんもカフェ」を開催した。

⑥障がい(児)者福祉事業の推進

- (1) ふれあいサービス事業の開催(町受託事業) 6回開催 延参加者数 137名
- (2) 介護者激励金(10,000円)の贈呈(対象 寝たきりの重症障がい(児)者の介護者) 対象者 1名
- (3) 義援金の贈呈(対象団体 身体障がい者団体、知的障害者団体) 2団体合計 150,000円
- (4) 日常生活用品引換券(20,000円分)の贈呈 利用者 1名

⑦児童福祉事業の推進

- (1) 児童遊び場の管理運営 桑折町内の遊び場にある共同募金配分金により設置された遊具の点検・補修等
 - (ア)遊具の点検 2月27日実施
点検結果：錆や塗装が剥がれるなどが散見される。昭和50年代に設置した遊具が多く経年劣化しており、本会としては撤去の方針であることを町内会長の会議の席上で報告した。
 - (イ)遊具の一部撤去 観音寺境内(坂町) ジャングルジム、雲梯の撤去
 - (ウ)遊び場の廃止 なし
- (2) 義援金の贈呈(3,000円)の贈呈(対象 要保護及び準要保護児童のいる世帯) 対象世帯数 42世帯
- (3) 義援金の贈呈(対象団体 子育てサロン) 2団体合計 40,000円

⑧低所得世帯の援護

- (1) 生活援助資金貸付
 - (ア)29年度貸付分 10件 915,886円(うち未償還 7件 720,886円)
 - (イ)償還免除 なし
 - (ウ)償還期限経過分(貸付から1年以上経過) 11件 391,000円
- (2) 生活福祉資金貸付(県社協より貸付事務受託事業)
 - (ア)貸付状況(未償還分) 8件 4,522,791円
 - (イ)東日本大震災の被災者に対するの緊急小口資金の特例貸付(未償還分) 25件 3,478,545円
- (3) 義援金の贈呈
対象世帯数及び贈呈額 9世帯、世帯主を除く家族8名 (@10,000円×9世帯)+(@5,000円×8名)=130,000円

⑨福祉活動等の支援

- (1) ふれあいいきいきサロン(高齢者サロン)・子育てサロン・マージャンサロンへの活動支援
 - (ア)活動費の助成 サロン数 35サロン 開催回数 424回 助成額 464,500円
 - (イ)研修講師費用の助成(町一部補助事業) 全講師数 4名、4団体 18回
 - (ウ)活動活性化助成(「うぶかの郷」を利用したサロンの開催)(町一部補助事業)
参加者数 578名(大畑サロン、サロンうぶかは未実施)助成額 669,600円
- (2) 福祉団体等への活動費の助成 9団体 846,000円

⑩社会福祉事業の周知

- (1) 桑折町社会福祉協議会法人設立40周年記念事業の開催
 - (ア)社会福祉大会—感謝のつどい—の開催
10月15日開催 於 イコーゼ! 参加者数 230名
内容 社会福祉大会 功労者に対する個人及び団体に、表彰状または感謝状の贈呈
チェリーズハートによる「ウェルカム・コンサート」
渋谷秀子さんによる「ランチ・コンサート」
記念講演「伝えることの大切さ 伝わることの素晴らしさ」 講師 大和田 新 氏
 - (イ)事業所連携シンポジウムの開催
11月21日開催 於 うぶかの郷 参加者 38名

内容 基調講演「桑折町における福祉行政について」 講師 高橋 宣博 町長
パネルディスカッション「桑折町の高齢者対策を考えるトップセミナー」
パネリスト 社会福祉法人コクーン理事長、桑折緑風園施設長、
サンサンケアステーション管理者、桑折町保健福祉課課長補佐

(ウ) 記念誌の発行 3月発行(平成19年からの10年間の概要版)

(2) 社協だよりの発行 第68号、第69号、第70号、第71号発行

(3) もんも館のパンフレットの作成

⑪福祉総合相談所の開設

町民の福祉全般にかかる相談及び苦情を処理するための福祉総合相談所の開設

(1) 相談件数 10件(定例弁護士相談10件)

定例相談 桑折公民館5件、睦合公民館0件、伊達崎公民館2件、半田公民館3件

⑫権利擁護事業

(1) 日常生活自立支援事業(あんしんサポート)

(ア) 契約件数 1件 (イ) 生活支援員数 1名

(2) 法人後見業務

被後見人等になりうる者がなく、町長申し立ての場合に限って本会が行う法人後見業務

(ア) 対象者 被保佐人 1名(女性、昭和28年生まれ:知的障がい者、福島市内の医療機関に入院中)

(イ) 保佐業務の内容 入院費の支払い等

⑬寄付金等

(1) 寄付金受入 136件 3,718,228円

(2) 物品寄付 6件 介護用品等

(3) 車両寄贈の受け入れ 町民より福祉車両(普通車 トヨタエスティマ)1台

⑭会費等の募集

(1) 社協会費 普通会員会費 3,595,000円、法人会員会費 742,000円、
特別会員会費 60,000円 合計 4,397,000円(予算対比 100.05%)

(2) 日赤社費 目標額 1,863,000円(日赤県支部において、社費募集の目標額を設定)
実績額 1,800,000円(目標額対比 96.62%)

⑮共同募金

(1) 募金実績額 2,093,239円(目標額対比 115.01%)

(2) 配分金の受配 地域福祉事業配分金(B募金配分) 883,423円

配分金充当事業

・福祉団体助成費 364,000円 ・シニアいきいきの集い開催事業費 519,423円

(3) 「東日本大震災 救援プロジェクト」被災者支援を目的とした地域福祉活動助成 240,000円
避難者の交流及びリフレッシュ事業 240,000円

⑯歳末たすけあい募金

(1) 募金目標額 2,300,000円(県共同募金会決定額)

(2) 募金実績額 2,366,280円

(3) 配分充当事業

- ・生活困窮世帯義援金配分事業 130,000円
- ・寝たきり高齢者等介護者激励金配分事業 390,000円
- ・70歳以上の一人暮らし高齢者世帯義援金配分事業 924,000円
- ・80才以上のみの高齢者世帯義援金配分事業 261,000円
- ・要保護、準要保護児童のいる世帯義援金配分事業 123,000円
- ・障がい者団体活動支援金配分事業 150,000円
- ・子育てサロン活動支援金配分事業 40,000円
- ・日常生活用品引換券給付事業 382,522円

(配分金で不足する34,242円については一般財源から支出)

合計 2,400,522円

⑰その他

(1) 職員の研修参加 全54種の研修へ参加

(2) 元気シニアクラブの運営(社会福祉協議会の新たな社会貢献事業)

もんも館において毎週日曜日に、介護予防・健康寿命延伸のためにマシントレーニングを実施。

6月体験利用 100名(実利用者数) 7月から3月の延べ利用者数 1,021名(実施日数36日)

(3) 介護体験・実習の受け入れ

・宮城学院女子大学 1名(6/26~30)

・県立医科大看護学部学生臨地実習 1名(6/27、7/5)

- ・福島大学 2名(7/3~7(1名)、9/4~8(1名))・介護支援専門員 研修受け入れ 2名(2/8~ 5日間)
- (4) 町防災訓練 睦合地区(睦合小学校)で実施。会長、事務局長、職員2名(大槻、大島)参加
- (5) 生きがいデイサービス・大かや園デイサービスセンター合同避難訓練の実施 10月2日
- (6) やすらぎ園(保健福祉課・社会福祉協議会)避難訓練の実施 10月19日
- (7) 在京桑折会への出席 11月18日 東京秋葉原 会長、事務局長出席

⑱ 介護事業

(1) 指定介護予防支援事業

区分	年間合計(延べ数)	月平均	前年度対比
予防プラン作成数	1,101件	91.8件	122.2%
介護報酬入	1,848千円	154.0千円	83.9%
従事職員数	41.5人	3.5人	90.2%

(2) 指定居宅介護支援事業

区分	年間合計(延べ数)	月平均	前年度対比
ケアプラン作成数	2,433件	202.8件	102.9%
介護報酬収入	41,438千円	3,453.2千円	102.7%
従事職員数	72.0人	6.0人	105.9%

(3) 指定訪問介護事業

区分	年間合計(延べ数)	月平均	前年度対比
実利用者数	527人	43.9人	92.3%
提供時間数	6,881.25時間	573.44時間	84.9%
介護報酬収入	27,856千円	2,321.4千円	87.0%
従事職員数	76.3人	6.4人	87.3%

(4) 指定通所介護事業(やすらぎ園デイサービスセンター)

区分	年間合計(延べ数)	月平均	前年度対比
実利用者数	956人	79.7人	100.7%
利用延べ人数	6,283人	523.6人	101.5%
1日当り利用者数	—	20.3人	—
介護報酬収入	66,687千円	5,557.3千円	101.3%
従事職員数	128.6人	10.7人	108.1%

(4) 指定通所介護事業(やすらぎ園デイサテライトもんも)

区分	年間合計(延べ数)	月平均	前年度対比
実利用者数	428人	42.8人	—
利用延べ人数	1,827人	182.7人	—
1日当り利用者数	—	4.5人	—
介護報酬収入	9,911千円	991.1千円	—
従事職員数	36.7人	3.7人	—

(5) 指定通所介護事業(大かや園デイサービスセンター)

区分	年間合計(延べ数)	月平均	前年度対比
実利用者数	496人	41.3人	94.7%
利用延べ人数	2,879人	239.9人	99.4%
1日当り利用者数	—	9.3人	—
介護報酬収入	26,324千円	2,193.7千円	100.4%
従事職員数	56.8人	4.7人	94.0%

⑲ 障害福祉サービス事業

区分	年間合計(延べ数)	月平均	前年度対比
実利用者数	23人	1.9人	95.8%
提供時間数	325.00時間	27.1時間	75.2%
介護給付費収入	1,681千円	140.1千円	75.2%